



知恵を絞り、行政サービスの向上と 魅力ある都市の実現に努力します

苦小牧市長 岩倉 博文

市民の皆さん、新年明けましておめでとございます。

市制施行60周年という節目の年を迎えた昨年は、北京オリンピック競泳男子メドレーリレーにおいて、本出身の佐藤久佳選手が銅メダルを獲得したすばらしい年となりました。また、7月には環境問題をテーマに北海道洞爺湖サミットが開催されました。市内でも地球環境に配慮したレジ袋削減の取り組みが広がるなど、サミットを契機として市全体に環境意識が高まっていることは大変喜ばしいことであります。

さて、本市の原動力である苦小牧港は、国際コンテナターミナルの東港への移転が完了し、新しい物流拠点としてスタートしました。国際物流機能の高度化を目指し、さらなる機能強化と基盤整備に取り組みまいります。また、市政においては、最重要課題である財政再建について、集中期間として取り組みを強化しております。厳しい状況は続いていますが、健全化計画に掲げた3指標は、いずれも目標値をクリアしており、健全化の道筋に沿って前進しているところでございます。

本年は、9月に「ねんりんピック

北海道・札幌2009」が開催され、本市では、卓球と太極拳の2競技が行われます。高齢者を中心とするスポーツ、文化、福祉の総合的な祭典であるこの大会の成功に向け、市民の皆さんのご協力をお願いいたします。また、山積する行政課題に対応するため、4月より組織機構の見直しを行うほか、旧市立総合病院南棟や青翔中学校、消防署錦岡出張所、ウトナイ湖畔の道の駅などの各施設が完成する予定となっております。

厳しい財政状況ではありますが、今後も知恵を絞り、行政サービスのさらなる向上と魅力ある都市の実現に向け、努力してまいります。

世界的に景気後退の懸念が強まり、日本経済や北海道経済は非常に厳しい状況が続いております。こうした中、市民の安心・安全を守るという私たちが行政の責務を果たすとともに、4月から施行する「市民参加条例」による市民自治のまちづくりに積極的に取り組んでいく所存でございます。

本年も、これまでと変わらない市政へのご支援とご協力をお願いいたしますとともに、市民の皆さんのご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新年のごあいさついたします。



新年を迎えて

平成21年 元日



市民の皆様の負託に応えることができるよう最大の努力をします

苦小牧市議会議員 三海 幸彦

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと市議会を代表し、心からお慶び申し上げます。

昨年は、原油価格の高騰、食品の産地偽装や事故米の食用転売および世界経済に混乱をもたらした金融問題が、地域経済および雇用状況、市民生活にも大きな影響を与えました。本市におきましては、在日米軍再編に係る訓練移転問題や米艦船入港問題などの一方で、製造品出荷額や港湾貨物取扱量も順調に推移するとともに、国際コンテナターミナルの東港への全面移転も行われ、流通の拠点として港湾機能の整備も着実に進められてきております。

また、本道の社会経済情勢は、その景気回復には未だ厳しい状況にあり、少子高齢化社会を迎えることや地方分権型社会が到来することもあって、本市においても健全な行政運営の構築が喫緊の課題となっております。

視機能を始め、議会の果たすべき役割もますます重要となっております。市議会としても、より開かれた議会を目指し、議会の活性化と効率化に努力していくとともに、与えられた責務を果たしていかなければならないと考えております。

本年は、本市において、「ねんりんピック北海道・札幌2009」の卓球と太極拳の2競技が行われ、大勢の競技関係者をお迎えすることにありますが、市民との交流を深めるとともに、大きな成果をあげられることを期待しております。

また、議会としても折り返しの年となり、市民生活に密着した行政課題も山積する中、依然として厳しい財政状況と景気環境ではあります。市民の皆様への負託に応えることができるよう、最大の努力をしたいと思います。ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

特集

ふれあいミーティング

歩こう！イキイキ健康大作戦！！ウォーキングモニター

ウォーキングを語る

詳細 広報広聴課 電話(32)6152

今年度の市政のチャレンジテーマとして「歩こう！イキイキ健康大作戦」を実施しています。この大作戦のウォーキングモニター事業参加者と「ウォーキングを語る」と題して、市長とふれあいミーティングを11月17日に開催しました。実際にウォーキングにチャレンジした皆さんの意見を聴かせていただきましたので紹介します。

ウォーキングモニター事業とは

歩こう！イキイキ健康大作戦の事業の一つで、6カ月間に渡りウォーキングを実施し、その効果について体重やコレステロール値などの数値の変化により、検証を行うものです。運動習慣がなく体重の増加が気になっている市民(30~64歳)46人が、ウォーキングモニターとして次の事業を行いました。

- ① 6月4日、6日 血液検査・体格測定・講話・体力測定
- ② 7月11日 個人の目標決定
- ③ 8月24日、10月16日 マップコースウォーキング
- ④ 11月27日、12月3日 血液検査・体格測定・講話・体力測定
- ⑤ 12月18日 結果説明

ふれあいミーティング 参加者

● しらかば町	おいで生出	かずこ和子さん
● 桜坂町	くろかわ黒川	さちこ幸子さん
● 有珠の沢町	さかがみ坂上	たけこ竹子さん
● 澄川町	ささき佐々木	しょうこ祥子さん
● 大町	にしで西出	しんいちろう真一朗さん
● 豊川町	まつい松井	まさひろ雅宏さん
● 川沿町	よしの芳野	よしひと義人さん
● 苦小牧市長	いわくら岩倉	ひろふみ博文

ウォーキングモニター46人の中から地域構成、年齢、性別を考慮して7人の方に参加していただきました。

歩こう！イキイキ健康大作戦とは

生活習慣病は健康を脅かす重要な問題であり、その予防には食事、運動などのライフスタイルの改善が必要です。そこで、健康を願う気持ちとその手段としてのスポーツを組み合わせ、誰もが無理なく継続できる「ウォーキング」による健康づくりを目的とした大作戦を実施しました。この大作戦では、ウォーキングの啓発活動や地域のウォーキング活動の推進のために、ウォーキングリーダーの育成、講演会、モニター事業などを行っています。

左：ウォーキングモニターの体力測定の様子
中央：専門家によるウォーキング方法の指導の様子
右：保健師による講話の様子

